

WESTUNION
WESTUNION
第440号
2026年1月1日

J R 西労組

よなご
west japan railway trade union - YONAGO

西日本旅客鉄道労働組合
米子地方本部

発行責任者 亀山 泰孝
編集責任者 松田 将悟

謹賀新年



新年のご挨拶

JR西労組米子地方本部

執行委員長 亀山 泰孝

安全を基礎に
西労組運動を
前進させよう

西日本旅客鉄道労働組合

米子地方本部

発行責任者 亀山 泰孝
編集責任者 松田 将悟

申しあげます。日頃より米子地方本部の運動に対しまして、ご理解とご協力を賜り感謝を申し上げます。更には、日々のなかで昼夜を問わず、安全を最優先に業務にご精励されていることに心から敬意を表します。

新年あけましておめでとうございます。
組合員、ご家族の皆さんには謹んで新年のお慶びを申し上げます。日頃より米子地方本部の運動に対しまして、ご理解とご協力を賜り感謝を申し上げます。更には、日々のなかで昼夜を問わず、安全を最優先に業務にご精励されていることに心から敬意を表します。

基本作業を確実に実施していくことが重要です。各職場においてJR西労組が提言している(A)当たり前のことを(B)馬鹿にせず(C)ちゃんとする、この「ABC運動」の実践と浸透をお願いします。間もなく、2006年1月24日から20年目を迎えます。一度とあのような悲惨な事故を起こさない強い決意をもって、職場からの安全確立と事故の風化防止に取り組んでいきましょう。

米子地方本部は昨年の8月22日に第35回定期大会を開催し、今年度の運動方針と新たな執行部体制を発足しました。私も米子地方本部の執行委員長という大役を仰せつかり、身の引き締まる思いです。引き続き、執行部と手を携えながら組合員のための運動に邁進していきたいと思います。

さて、昨年を振り返りますと、大阪関西万博の開催や大阪・広島のまちづくりプロジェクトの完遂、インバウンド需要にも支えられ過去最高の営業収益となりました。これはひとえにコロナ禍以降、昼夜を問わず鉄道の安全を守りながらも、急速に変化する社会情勢に柔軟に対応し、チャレンジを重ねてきた私たちの成果に他なりません。12月には、これらの成果に報いる一時金も獲得することができました。

一方で、昨年度も全国で鉄道の安全を脅かすような危険な事象が散見されました。西労組が2月に実施した安全検証アンケートの結果からも安全性は確実に向かっているものの、これまでJR西日本を支えてきたベテラン社員の退職が進む中で、技術・技能の蓄積が進んでいないところもあるのではないかと危惧しています。これらは一朝一夕で手に入れることができるものではありません。まずは基本動作・

JR西日本には多種多様な職種があり、幅広い世代の人財、様々な能力や個性をもった社員が多く在籍しています。多様な価値観をお互いに認め合い、助け合い、そして共に成長していく、その様な組織でありたいと願っています。その根幹はやはり職場（分会）です。今年度においても分会活動の活性化を目指し、地本・支部・分会が連携を密にして、更なる組織の充実強化を図っていきます。

最後に、本年6月には組織内議員「中田利幸」の8度目の米子市議会議員選挙が控えています。中田氏の功績は言わずもなかではあります。人口減少・少子高齢化が急激に進むこの世の中で、政治の力がなければ解決できない課題が多くあります。駅を中心としたまちづくりの実現、地方活性化、これからもこの地で働き続ける未来を創るために、組織の力を総動員し、候補者の必勝に向けて取り組みます。結びとなります。新たな1年が組合員ご家族の皆さんにとって幸せ多き年となることを心から祈念申し上げ、米子地方本部を代表しての新年のご挨拶とさせていただきます。

引き続き、共に頑張りましょう。

米子地方本部 役員一同

執行委員長
副執行委員長
書記長
教育部長
業務部長
組織・政治部長
福祉対策部長
調査部長
文化・レク部長
業務副部長
政策部長
情宣部長

男女平等参画部長
特別執行委員

〃

監査

会計員
職員
〃

泰靖一 幸浩 貢平也 紀大 紀哉 大介 悟哉 史元氣
山真永 遼大 美一 純大 將陸彬 勝哉
龜高徳 鶴石倉岡田 新藤上野 大高橋 松安達
藤田(青年女性委員長) 堀江(連合島根派遣)
吉田(鳥取支部委員長) 飯塚(米子支部委員長) 西口(出雲支部委員長)
三賀森(石見支部委員長) 川口(吉澤口谷森脇)